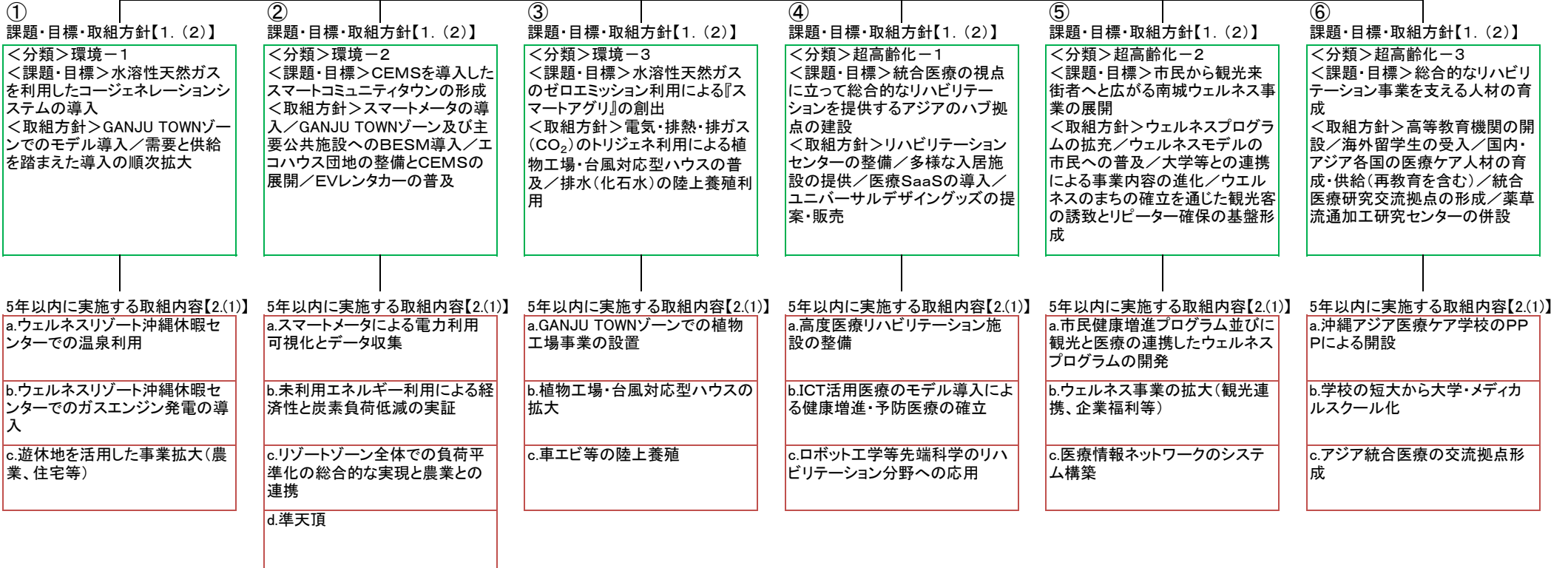


環境未来都市提案書概要(様式2)

目指すべき将来像【1.(1)】:「地域に賦存する水溶性天然ガスのゼロエミッション利用とCEMSを導入したスマートコミュニティの形成」及び「国際的なウェルネスタウンの形成」を通じ、環境、健康、観光の3つの課題に応える「ウェルネス・スマート・リゾート・ビジネス」を構築する。具体的には、地域においてニーズの高い電力負荷標準化、台風に強い安心・安全なエネルギー供給システムの確立、第1次産業の高度化、市民のQOL向上、国際的な人材の交流・育成、医療ツーリズムの展開基盤の確立等を通じ、地域の産業の創造的再編を図り、もって人口増と南城市らしい誇れるコミュニティの維持・再生を実現する。



複数の課題・目標を一体的に進める事項(相乗効果や副次的効果についての簡単な解説を含む)【1.(3)①】

- ・<①、③>コージェネ排ガス、水溶性天然ガス排水のゼロエミッション利用
- ・<①、④>水溶性天然ガス排水(化石水)のウェルネス利用
- ・<②、③/③、③>国内外の学生に対する環境教育、食物教育等の実習の場の提供
- ・<③、④>リハビリテーション施設利用者に対する安心・安全な食材の供給
- ・<③、⑤>健康づくりをキーワードとした、観光客等への良質食材の継続的通販や農商工連携による新商品開発の顧客開拓